

景観資源の名称:

ほうようじやくしどう

法養寺薬師堂

所在地: 小鹿野町 両神薄

建築物

紹介文:

薬師堂は、戦国時代に鉢形城主北条氏邦が古堂を移築したものと伝えられている。構造は、桁行・梁間ともに三間、一間の向拝が付く寄棟造。屋根は茅葺きだったものを昭和53年に銅板葺きに改修した。建築様式は、和洋に唐様が入り交じり、建物軸部の木割りが太く、組み物は繊細な感じをそなえ、ヤリガンナで仕上げられている。県内の室町時代建築の特徴を伝える数少ない建造物である。間口11.7m、奥行11.27m



アクセス 西武秩父 駅よりバスにて45分

紹介文献

関連URL:

表彰・文化財情報

【彩の国景観賞】

受賞歴 無し 受賞年度 年度

【市町村景観賞】

賞名 受賞年度 年度

その他表彰等

景観法指定状況

【文化財】

指定文化財 県指定

登録文化財 無し

資源情報

所有者属性 個人・非法人・その他

所有者名

設計者

施工者

時代区分 江戸以前 竣工年(西暦)

訪問・見学対応 敷地外から望見可能 建築物内部の見学可能 有料
 敷地内の見学可能 要予約・問い合わせ 非公開

※該当するものに×が表示されます。

(訪問見学注釈)

データ
入力者
情報

入力担当市町村名 小鹿野町

入力担当部所名 建設課

最終更新年月日 2007.6.15

情報初期登録年月日 2007.3.22